

会 議 録

会議の名称	平成 21 年度 第 1 回文化財審議会
開催日時	平成 21 年 6 月 9 日(火) 15 時 00 分～17 時 00 分
開催場所	教育委員会 会議室
出席者	渋谷一夫委員、関健二委員、木藤隆太郎委員、大澤綾委員、水宮恒委員、 山田友昭委員、横山亮英委員 事務局（会田生涯学習課長、加藤主査）
欠席者	なし
会議次第	1. 報告 (1)事務局職員の異動について (2)平成 20 年度文化財保護事業について (3)平成 21 年度文化財保護事業について (4)入間東部地区文化財保護連絡協議会総会報告 (5)その他 2. 協議 (1)今年度の文化財審議会計画について (2)その他
会議資料	①平成 20 年度の主要事業 ②平成 21 年度の主要事業 ③入間東部地区文化財保護連絡協議会平成 21 年度総会資料 ④平成 21 年度文化財審議会審議計画（案） ⑤文化財審議会・資料館友の会との情報交換について
公開・非公開	公開（傍聴人 0 人）
会議録確認	渋谷一夫委員

会議内容

あいさつ（議長）

1. 報告

(1) 事務局職員の異動について

(2) 平成 20 年度文化財保護事業について

資料の説明

(3) 平成 21 年度文化財保護事業について

資料の説明

委員：毎年話していることであるが、水子貝塚公園の樹木管理について、大木になり隣地へ枝葉が出てきており影響が出ている。雑木林の管理には萌芽更新という手法もあり、こうした手法の検討も必要ではないか。

委員：植樹は、10 年後、20 年後にどうなっているのかを想定して行う必要がある。

事務局：これまでも影響が大きな部分については資料館職員作業で対応してきているが、公園全体として樹木管理計画を検討する時期にきている。このことは資料館に伝える。

委員：難波田城公園の旧大澤家住宅の茅葺屋根であるが、茅の抜けが目立ってきている。計画的な修繕が必要であろう。

委員：原因はカラスやムクドリであろう。

委員：三芳町の旧島田家住宅では貝を屋根に付けて、鳥避けとしている。

事務局：抜かれた茅は屋根頂部だけである。これは経年により茅屋根が沈み、頂部がすいてきたため鳥により抜かれやすくなったためであろう。このことは資料館に伝える。

(4) 入間東部地区文化財保護連絡協議会総会報告

資料説明

(5) その他

なし

2. 協議

(1) 今年度の文化財審議会計画について

事務局：昨年度 3 月の会議での協議においてこれからの会議で文化財・景観・文化資源などを重ね合わせていく方向性が出されたが、それをベースとして今年度の審議会計画（案）を作成した。

資料説明

委員：これまで文化財は点として扱われることが多かったが、これを複合的に見ていこうというのが国の文化審議会企画調査会から提言されているので、市内の文化財もこうした流れで検討していくのはよい方向である。

委員：新河岸川広域景観プロジェクトのような広域的なものも活用していく手法も参考になる。

委員：単に文化財というのではなく、市民にも理解を得られるようにするには、地元産業とも繋がればよい。

文化財の総合的（面的）な把握を目指して」と題して今年度の審議会計画として進めていくことが了承された。

事務局：今回会議と次回会議で市内の文化財等一覧を作成していきたい。資料説明。

委員：有形の資料だけではなく、口伝で伝わっているものも多くある。これも記録として残していくことが重要である。

委員：新河岸川舟運関係の資料として、南畑地区や水子地区では屋号が使われているが、こうしたものも対象になるのではないか。

委員：基礎資料の名称もわかりやすく伝わりやすいものがよい。

今回の基礎資料をもとに次回会議までに各委員で調査し、再検討することとなった。

(2)その他

委員：3月の会議で協議された、文化財を活用している市民団体である資料館友の会との情報交換会を実施することとしたい。

了承された。6月下旬から7月上旬で日程調整することとなった。

事務局：日程が決定次第、各位委員に連絡する。

次回会議 9月8日(火) 午後3時～ (予定)